

史学委員会（第 26 期・第 3 回）

議事要旨

日時：令和 6 年 4 月 22 日（月）12:50~13:20

会場：日本学術会議 6 階 6—B 会議室及びオンライン会議システム併用のハイブリッド開催

出席者：大橋幸泰、小田中直樹、芳賀満、松本直子、吉澤誠一郎

（以上 5 名、このうち松本会員はオンライン参加）

議事概要：

（1）前回議事要旨の確認

前回議事要旨を確認した

（2）今期重点活動について

①学術会議のアーカイブの保存について、アーカイブズと社会に関する分科会を中心に  
対応を考えていく必要がある。

②2020 年以降のパンデミックについて、多様な記録と記憶をいかに保存していくのかに  
ついて、アーカイブズと社会に関する分科会を中心に対応を考えていく必要がある。

（3）分科会活動について

各分科会の今期の発足状況について確認した。八つの分科会がすでに第一回を開催し、今  
期の活動の方針についての検討を開始しており、残る一つの分科会も 4 月 26 日に開催予定  
となっている。

（4）その他

日本学術会議第 25 期の会員候補者 105 名のうち 6 名が依然として任命されていない件  
につき、ひきつづき即時の任命を求めていくことが確認された。

以上